

ボールの特性レポート

BALL REPORT



| | | | | | |
|------|-----------|-----|-------|-----------------------|-----------|
| ボール名 | ピュア・ディーピー | 投球者 | 徳江 和則 | センター | 平和島スターボウル |
| RG | 2.570 | △RG | 0.041 | ●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール | |

テストボール：ピュア・ディーピー

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

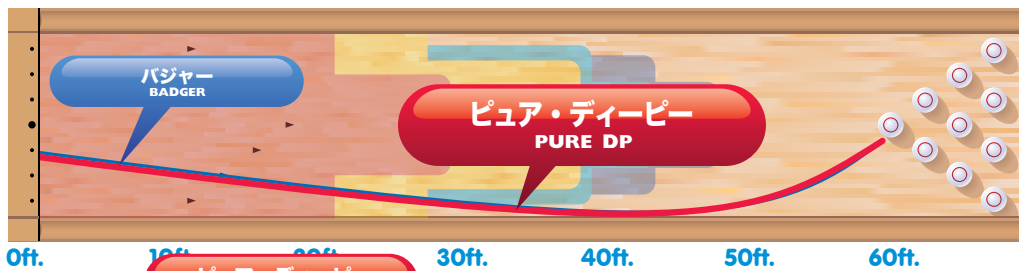
表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

比較対照ボール：バジャー

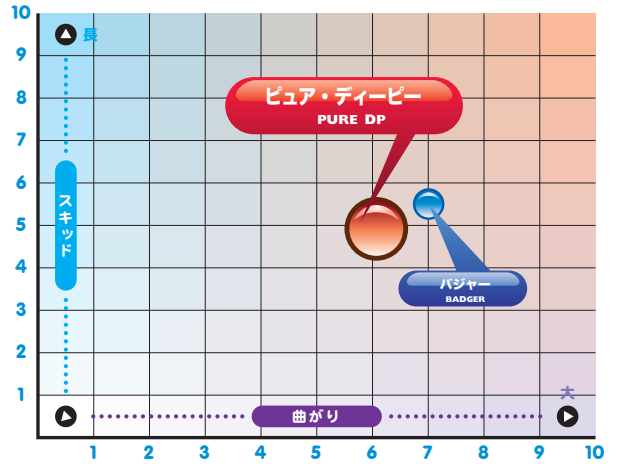
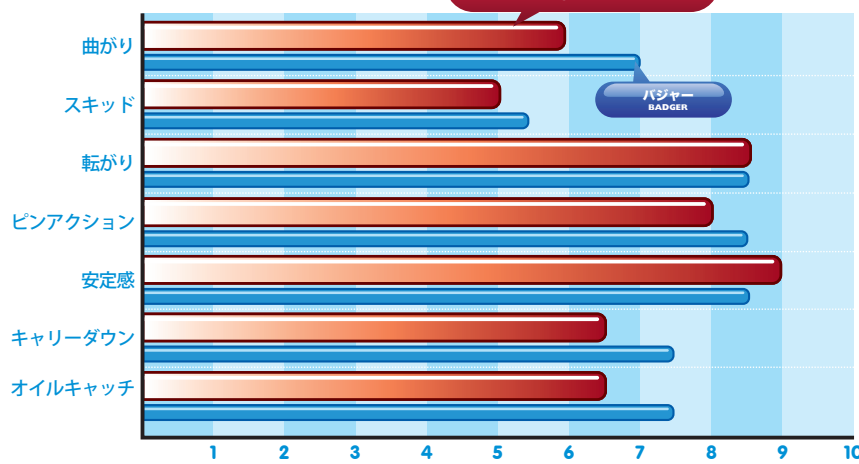
フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

4月に発売されるDREAM DP、PURE DP、HONEY DPはそれぞれ、先月3月13日から21日に行われたPWBA Daria Pajak (ダリア・パヨク)プロ全国縦断ツアーを記念して作られたモデルで、彼女のネーミングから”DP”モデルと名付けられています。このDPモデル開発にあたり、3つの異なった領域が用意することができました。その一つがミディアムライトからライトまで対応可能なウレタン素材のPURE DPです。

ウレタンボールはリアクティブウレタンの普及とともに一旦は表舞台から姿を消しました。リアクティブ素材はオイルゾーンでは軽快なスキッド能力とドライゾーンの過激な摩擦力の差は、鋭い入射角を生み出しボウラーを魅了し続けています。

先般、スポーツコンディションが導入されることで俊敏な反応でボールが過剰に動き過ぎ、かえってコンディションへのアジャストが難しく感じてしまう傾向も強く出てきました。近年では以前よりもウレタンボールの需要も高くなり、各社定期的にウレタン素材のボールを発売しています。このPURE DPも従来のウレタンのパフォーマンスを追求したボールです。

特徴はアウターコアが無い設計で、1980年代～90年代のボールデザインと変わらない形で開発されています。米国では実績のある Boo-YAHと同じウレタン素材のS20 Urethaneカバーストック、Honey Badgerでお馴染みのGrapnel Asymmetricコアは程よいスキッドとブレイクポイントでの強いねじれが生まれます。他のウレタンボールと比べてもバックエンドを強調させる狙いがあり、強い曲りが出ます。使用用途は遅めのコンディションはもちろんのこと、難易度の高いコンディションや短いオイルパターンに最適です。

特記事項

アニマルコンディションには欠かせないウレタン素材のボール。競技ボウラーからショートコンディションに対峙する方は持つべきでしょう。